

# 市の財政状況

市民の皆さんに市の財政状況を知っていただくため、毎年6月と12月に「市の財政状況」を公表しています。今月号では、平成29年度の決算と平成30年度上半期（4～9月）の予算執行状況についてお知らせします。

成羽病院事業は成羽病院事務局 ☎(42)3111 / 水道事業は上下水道課 ☎(21)0242

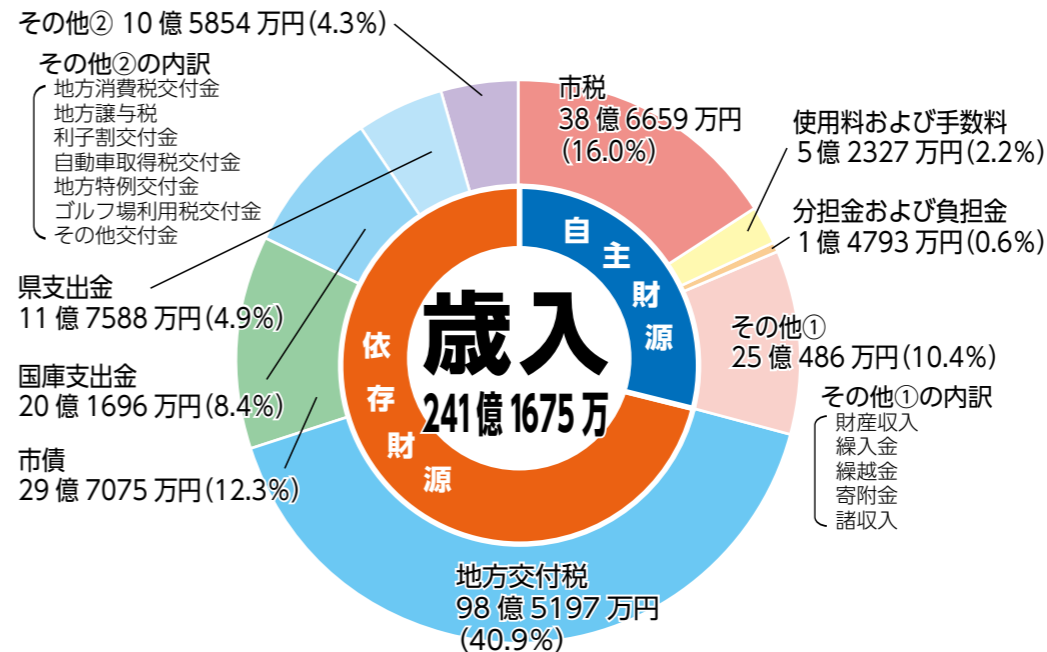
## 普通会計

実質収支は  
4億1118万円の黒字

普通会計の平成29年度決算では、歳入総額は241億1675万円、歳出総額は234億8816万円で、歳入から歳出と30年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は4億1118万円の黒字となりました。

### 歳入 241億1675万円

歳入総額は241億1675万円となり、前年度と比較して19億5948万円(7.5%)の減額となりました。



特別会計名	歳入	歳出	実質収支※
国民健康保険 (事業勘定)	44億9516万円	43億1514万円	1億8002万円
国民健康保険 (直診勘定)	1億238万円	1億238万円	0万円
後期高齢者医療	5億2337万円	5億2110万円	227万円
介護保険 (事業勘定)	47億895万円	46億6506万円	4389万円
介護保険 (サービス勘定)	1億7120万円	1億5108万円	24万円
特別養護老人ホーム	2億4564万円	2億4564万円	0万円
簡易水道事業	12億2026万円	12億2006万円	0万円
下水道事業	14億5548万円	14億4981万円	0万円
地域開発事業	6099万円	5129万円	970万円
巨瀬財産区	60万円	60万円	0万円
宇治財産区	341万円	16万円	325万円
有漢財産区	13万円	13万円	0万円

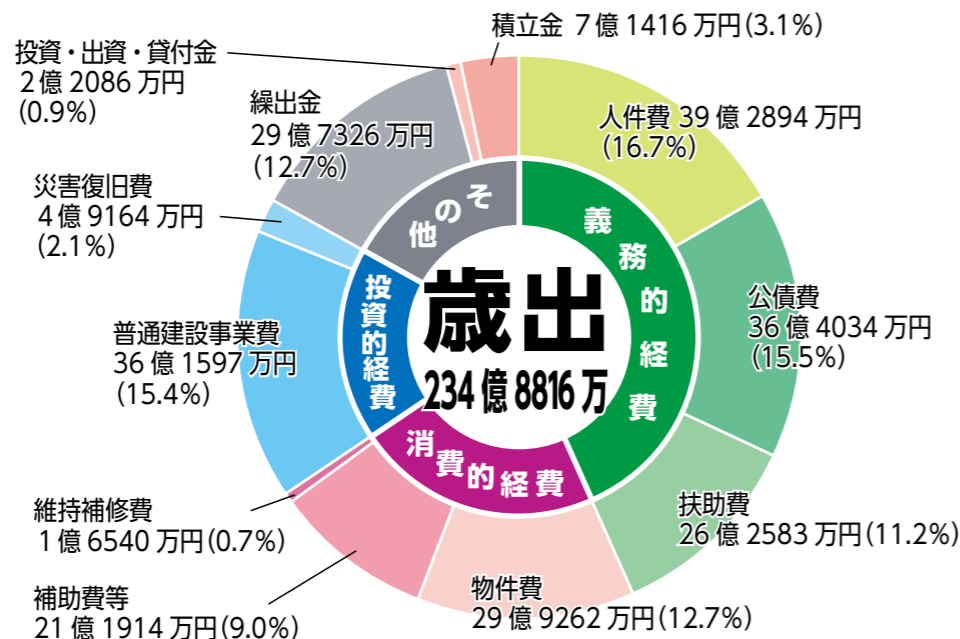
※歳入から歳出と翌年度繰り越すべき財源を除いています。

### 特別会計

10の特別会計(普通会計に含まれる特別会計を除く)全てで、実質収支は黒字となりました。また、特別会計の実質収支の合計額は2億3937万円となりました。

### 歳出 234億8816万円

歳出総額は234億8816万円となり、前年度と比較して18億4089万円(7.3%)の減額となりました。



企業会計名	収益的収支	資本的収支	
水道事業	収入	3億2201万円	1466万円
	支出	2億9770万円	5981万円
成羽病院事業	収入	14億3599万円	6770万円
	支出	15億2790万円	9428万円

収益的収支…運営費や維持管理費に要する経費や財源  
資本的収支…建設および企業債償還に要する経費や財源

企業会計名	収益的収支損益計算	純利益	
水道事業	総収益	3億657万円	1740万円
	総費用	2億8917万円	
成羽病院事業	総収益	14億2855万円	△7031万円
	総費用	14億9886万円	

収益的収支損益計算…収益的収支から仕入れや売上げに係る消費税などを控除したもの

### 公営企業会計

地方公営企業法の適用を受ける公営企業会計について、水道事業は1740万円の純利益、成羽病院事業は7031万円の純損失となりました。

### 平成30年度上半期予算執行状況 (9月30日現在)

会計名	予算額	執行額	執行率
普通会計	314億7293万円	82億2164万円	26.1%
特別会計	132億8391万円	46億1447万円	34.7%
公営企業会計	24億7488万円	7億7560万円	31.3%

#### 基金の現在高

基金の現在高は、前年度に比べ4億8000万円(5.0%)減少し、90億3594万円となりました。

#### 地方債の現在高

地方債の現在高は、前年度に比べ7億5118万円(1.6%)減少し、454億533万円となりました。

### 用語の解説

- (歳入)**  
市税…市民税、固定資産税など市に納められた税金  
地方交付税…市町村の実状に合わせて国から交付されるもの  
市債…市が借り入れたお金  
国・県支出金…国・県からの補助金、負担金など  
繰入金…基金の取り崩しや他会計から入るお金  
自主財源…市が自ら徴収または収納できる財源で、市税、使用料、手数料、寄付金、財産収入など  
依存財源…国や県から交付されたり、割り当てられたりする収入のことで、地方交付税、国・県支出金、地方譲与税、市債など
- (歳出)**  
公債費…市債の元金返済、利子の支払いに要する経費  
扶助費…生活扶助、教育扶助などの経費  
物件費…一般事務経費、施設の保守管理などの経費  
普通建設事業費…道路の新設・改良や施設の新増築などの経費  
災害復旧事業費…台風などで被害を受けた施設の復旧のための経費  
繰入金…一般会計から特別会計、企業会計への負担金や補助金など  
積立金…特定の目的のための積み立て  
義務的経費…支出が義務付けられている人件費、扶助費および公債費。この経費の割合が小さいほど財政の弾力性がある  
消費的経費…経費の支出効果がその年度限り、または極めて短期間に終わり、後年度に形を残さない性質の経費。物件費、維持補修費および補助金など  
投資的経費…道路や住宅の建設など資本形成に向けられ施設等財産として後年度に残るものへの経費